

とよころ夏まつり

2026



豊頃町の夏の風物詩として例年大きな盛り上がりを見せている、「とよころ夏まつり」（豊頃町商工会主催）が8月8日に開催されました。

当日はあいにくの雨の影響により、会場をえる夢館内に変更しての開催となりましたが、多くの方が来場し、祭りは賑わいを見せていました。

今年の夏まつりも例年通りたくさんイベントが催され、オープニングでは昨年から引き続き、とよころ太鼓「艶遊会」の皆さんが出演し、力強い和太鼓演奏からの幕開けとなりました。

会場には豊頃町商工会女性部や大津漁協青年部、株式会社ELEZO社、豊頃町役場職員組合青年部など多くの出店があり、提供される焼き鳥や焼きそば、お好み焼きなどの食事、くじ引きや射的、スマートボールなどのゲームをたくさんの人たちが楽しみました。

イベントでは豊頃中学校吹奏楽部の演奏やカラオケ大会、ミカバトクラブによる演技、お菓子まき、ビンゴ大会・協賛抽選会などで会場は大きな賑わいをみせていました。

今年で3回目の開催となるカラオケ大会には今年も歌声に自信がある8名の方たちが参加し、それぞれ自信のある歌を観客に披露していました。今年で出場3年目となる越後秀顕さんが今年も4人組で会場を大いに盛り上げ、悲願の優勝を飾り、観客を楽しませていました。

また、他にも様々なステージイベントが実施され、お菓子まきにはたくさん子どもたちが集まり、特にビンゴ大会は豪華な景品が用意され、多くの人が参加しました。参加者は、皆さんは当選するよう祈りながらビンゴを楽しんでおり、見事豪華な景品を手に入れた人たちはとても喜んでいました。

夜の帳が下り、夏まつりが佳境に入った頃、恒例となった「十勝川花火大会」が実施されました。今年の花火大会は、雨の中での打ち上げとなりましたが、2千発の花火が豊頃の夜空を鮮やかに彩りました。盛大なファイナーを迎え、今年の「とよころ夏まつり2026」は幕を閉じました。

夏まつりの思い出

